

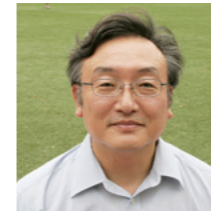


4 YEARS RECORD 2008-2011



CONTENTS

- 04 **アメリカンフットボール部**
[2009] パナソニック電工杯第64回毎日甲子園ボウル優勝! 今期も狙うは日本一!
- 06 **サッカー部**
[2010] 第59回全日本大学サッカー選手権大会優勝! 全国屈指のタレント軍団は遺憾なく実力を発揮!
- 08 **陸上競技部**
- 09 **水上競技部**
- 10 **アイススケート部**
- 11 **アイスホッケー部**
- 12 **空手道部/ボクシング部**
- 13 **重量拳部**
- 14 **馬術部/なぎなた部**
- 15 **テニス部**
- 16 **ハンドボール部**
- 17 **バドミントン部/バスケットボール部**
- 18 **弓道部/アーチェリー部**
- 19 **射撃部**
- 20 **関関戦対談/野球部**
- 22 **拳法部**
- 23 **ソフトボール部/自動車部/自転車部**
- 24 **剣道部/柔道部**
- 25 **合気道部/古武道部
/少林寺拳法部/器械体操部**
- 26 **相撲部/漕艇部/ソフトテニス部
/航空部**
- 27 **卓球部/ゴルフ部/山岳部
/ワンダーフォーゲル部**
- 28 **準硬式野球部/バレーボール部
/スキー競技部/フェンシング部**
- 29 **ホッケー部/ラグビー部/ヨット部
/レスリング部**
- 31 **体育会行事紹介**
- 33 **地域との取り組み**
- 37 **戦績一覧**
- 39 **学歌・応援歌・逍遙歌
/体育会団体一覧**



学生センター所長
笹倉 淳史

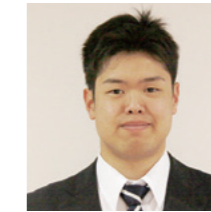
関西大学では、体育会に所属する学生を「学生文化のフロントランナー」と位置づけています。フロントランナーには、第一に、チャレンジ精神の旺盛な人物であることが求められます。そのため、記録に積極的に挑戦する学生であっていただきたいと思います。第二に、フロント(先頭)を走る人として、後に続く人から尊敬される人であることが求められます。先頭を走る人が誤った道を選択すれば、後続の人はその後にくるのですから、フロントランナーの責任は重大です。このようなフロントランナーには一朝一夕でなるものではなく、不断の努力によって、はじめて近づくことができると考えられます。

関西大学体育会は全部で45クラブあり、約2,000名の学生が在籍しています。彼らは、ゼミ・講義などの学生生活を大切にしながら、より高い競技成績を目指して日々「不断の努力」を重ね、「関西大学の代表」として、全国、そして世界を舞台に活躍しています。

また、関西大学体育会のシンボルマークである「KAISERS」は、皇帝が指揮官として戦いに赴く勇姿に、勝利を目指して突き進むスポーツマンシップを重ね合わせ、あらゆるスポーツシーンにおいて、つねに頂点を目指す姿勢を表現しています。

本誌は、勝利を目指して突き進む彼らの競技成績「戦績(2008~2011年)」を中心に、その活動の一端を紹介するものです。

みなさんが、彼らの活動の内容を理解し、その活躍を応援していただくために本誌がその一助となれば幸いです。



体育会本部長
丸山 和大
(環境都市工学部4年次生)

関西大学体育会には、サッカー、野球などのメジャースポーツだけではなく、武道系、また関大発祥のスポーツなど計45クラブがあり、日々「勝利」のために貪欲に努力し、練習に励んでいます。その中でも関西大学の伝統行事である総合関関戦は、良きライバルである関西学院大学との大学のプライドを懸けた熱い戦いであり、日本を代表する学生スポーツイベントとなることを目指しています。

関西大学体育会は「KAISERS」という体育会を総称する名前をもっていますが、これは全国の大学でも関西大学のみです。体育会全体を1つのチームとして捉えている体育会「KAISERS」は、帰属意識と関西大学全員で勝利を手にするという意識を常に持っています。

また、私たち体育会は、「関西大学のフロントランナー」としても期待されており、スポーツ面だけでなく、人間性や社会性でも学生の顔となるという志を持っています。

スポーツを通じて人間性を高め、目標達成のために日々精進している体育会の姿を今後も期待していただくとともに、少しでも「KAISERS」の応援に足を運んでいただきたいと思います。皆様の応援が私たちの力となること、それにより、皆様に大きな感動と選手たちの熱い思いを感じていただけることは間違いありません。関西大学の学生、教職員、校友など全ての関係者の方々への感謝の気持ちを胸に、「KAISERS」は今後も全力で突き進んでいきます。

関西大学 KAISERS

関西大学体育会は関西大学の応援歌の一節にある KAISER (王者・皇帝・帝王) をテーマに戦いのシンボル、「盾」と「かぶと」を統一マスコットとして推奨しています。

皇帝が指揮官として戦いに赴く勇姿に、勝利を目指して突き進むスポーツマンシップを重ね合わせ、あらゆるスポーツシーンにおいて、つねに頂点を目指す姿勢を見習い、体育会全体にカイザーズ (Kaisers) というチームネームをつけています。



Kaisersをテーマに、戦いのシンボル、盾をデザイン化。関西大学の「K」、カイザー (Kaisers)を中心に配し堅実さを表現、上部には、勝利と栄光のシンボル、月桂樹を配し、スポーツマンシップに乗っ取り、あらゆるスポーツシーンにおいて、つねに頂点を目指す姿勢を表現している。またそれらを取りまく、モチーフは、大きく広げた翼、王者のたてがみ、燃えさかる炎、をイメージし、対戦相手を威圧する力強さと誇り高さ関大生のパワーを表現している。



Kaisersの展開として、チームネームをデザイン化。チームネームを各チームで統一し使用することで、関西大学と体育会が高い求心力を発揮されることが期待されています。



Kaisersをテーマに、戦いのシンボル、羽飾りのついた「かぶと」をデザイン化。皇帝が指揮官として戦いに赴く勇姿に、勝利を目指して突き進むスポーツマンシップを重ね合わせ、あらゆるスポーツシーンにおいて、つねに頂点を目指す姿勢を表現している。